



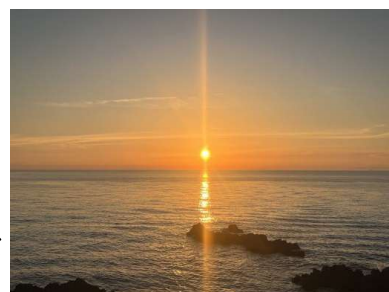
しぶき 飛沫を浴びて



「夕陽マイスター」

3学年主任 地理歴史科 棕本 大輝

私は職員室で「夕陽マイスター」と呼ばれています。その日の天気や空と雲の様子、毎日少しずつ変わる日没の方角から、夕日が綺麗に見えそうか、どこが綺麗に見えるのかを予想しているからです。私が夕陽の虜になったのは、ちょうど2年前のできごとがきっかけです。壱岐に赴任して初めてのゴールデンウィーク。顧問を務めるバレーボール部の練習終わりに、天気が良かったので、ふと今日は夕陽が綺麗そうだと思い、当時のバレーボール部のマネージャーに「夕陽が綺麗なところってあるの?」と尋ねると、「〇〇がおススメですよ。」と教えてもらいました。その生徒に教えてもらった場所で見た夕陽は今も忘れられません。まさに心を動かされた絶景でした。



《玄界灘に沈む夕日》
(R8 5/31 棕本教諭撮影)

海という巨大なスクリーンに沈んでいく太陽は、圧倒的なスケールの大きさです。波が砕けたり、砂浜に波が打ちつけたりするサウンドのなか、波の上にきらきらと輝く1本の筋が見え始め、沈み始めると、徐々に輪郭が見え始める夕陽。白くて眩しい太陽から赤い夕陽に色が変わり始め、眩しかったはずの太陽を直視できるようになる。そして、水平線に少しずつ溶けていく。沈みきっても空を赤く染め続ける。どのシーンを切り取っても実に美しい。

なぜ、これほどに夕陽に心を奪われているのか。刻々と姿を変え続け、雲や光の差し込み方によって毎回違う表情を見せてくれるところ。青からオレンジ、赤、紫へと移りゆく空の色。その日の自分の気持ち次第でも夕陽の見え方が変わるところ。2度と同じ夕陽は見られない、「一期一会」なところに心惹かれているからだと思います。1日の終わりを告げる夕陽は、明日への活力となっています。

ここまで夕陽の魅力について書き連ねましたが、私たちが夕陽から学ぶことは2つあると思います。1つ目は、夕陽は「後から見よう」と思っても、その時にはもう別の空に変わっているということです。一瞬一瞬が唯一無二です。これは人生も同じです。このような夕陽の儚さは、「大切な人との時間や、目の前にある幸せを、今この瞬間に噛みしめること」の大切さを教えてくれます。2つ目は、ずっと昇り続ける

太陽(絶頂期)だけが素晴らしいのではなく、沈んでいく姿(立ち止まっている時間、休む時間)にもそれ以上の価値と美しさがあることです。このように、壱岐高生がどんなときでも輝き続けてくれることを願っています。思い立ったらすぐ行動!ぜひ、地元の壱岐の綺麗な夕陽を見に行ってください!そして、綺麗な場所があったら、教えてくださいね。



【公開授業のお知らせ】

○期間 7月7日(火)～16日(木)

○時間 午前8時45分～12時45分、午後13時10分～16時10分

○備考 校内への駐車はできません。新道駐車場・湯川温泉駐車場をご利用ください。

◆高総体報告会・NHK杯全国放送コンテスト壮行式 (6月11日(木))



《高総体報告会の様子》



《放送部の意気込み》



3年生にとっては、3年間の集大成としての高総体が幕を下ろし、各部主将が堂々と胸を張って結果報告をしてくれました。また放送部の県大会出場者が、NHK杯全国放送コンテストへの意気込みを堂々と述べました。頑張れ、放送部!

◆交通講話(6月9日(月))



《白バイ走行実演》



《隊員の説明を熱心に聞き入る生徒の様子》



《講話の様子》



《白バイ乗車体験》

壱岐警察署より来校いただき、1年生全員を対象に交通講話を行っていただきました。生徒たちは真剣に耳を傾けて、交通ルールの順守や危険予測の重要性を改めて認識することができました。

講話後は、迫力満点の白バイ走行実演を見学し、実際に白バイやパトカーにも乗せていただきました。防護盾や刺股なども見せていただき、実際に触れたり、使い方を学ばせていただいたりしました。生徒たちは今回の講話を通して、警察の仕事への理解を深めることができました。

◆主権者教育・生徒会選挙立会演説会(6月18日(木))

壱岐市選挙管理委員会の篠崎様より本校体育館にて主権者教育を行っていただきました。講演では、有権者として政治に参加することの意味や、実際の投票の方法や流れについて学習をしました。

その後、生徒会選挙立会演説会及び投票が行われました。立会演説会では立候補者が、より良い学校を築いていくために力強く演説しました。



《自らの考えを述べる立候補者たち》

◆ 今月の玲瓏星☆

夢はホームステイ
英語力向上中



あい
1-2 町田愛さん

オーストラリアでのホームステイに挑戦すべく、英語力向上に向けて日々努力を重ねています!実際に海外で学ぼうとする行動力は大変素晴らしい、その前向きな姿勢が輝いています!

文武両道を体現



ねね
1-2 出口 寧音さん

高総体に1年生ながら選手として出場するなど、女子ソフトテニス部で輝いています!また、学習にも力を入れており、英検合格に向けて努力を重ねています!文武両道を体現しようとする姿勢こそが玲瓏星です!

◆ 行事予定(7/10現在)
(7/11~31)

11	土	公務員模試③
12	日	
13	月	インターン事後指導③(放課後) 進路講演会①②
14	火	進路講演会③ インターン事後指導③(放課後)
15	水	吹奏楽部壮行式 全国大会出場者壮行式
16	木	性教育講演会①
17	金	終業式・大掃除・受納式 学年集会、LHR
18	土	県吹奏楽コンクール(~20) 長崎大学OC・長崎県立大学OC
19	日	長崎県立大学OC
20	月	【海の日】 中国語国内研修(東京)(~24)
21	火	授業日①②③(AM)(~24) 三者面談(PM)(~24) 歴史学巡検(対馬) および事後指導(~24)
22	水	長崎県立大看護出前講義(希望者、PM)
23	木	
24	金	壱岐病院訪問(3年希望者、PM)
25	土	
26	日	
27	月	スタキャン I ③(~31) 授業日①②③(AM) 三者面談(PM) 総探Day② 島外巡検【歴史学②】(~30)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

(8/1~10)

1	土	
2	日	
3	月	スタキャン II ③(~7) 公務員模試(実教)③
4	火	
5	水	全統M③(~6)
6	木	
7	金	九大オープン③ 小論文模試③
8	土	
9	日	登校日(平和学習)
10	月	閉庁日 代休【8/9】 学校閉庁期間(~15)

東アジア歴史・中国語コースの歩み(沿革史)

- 平成15年4月 離島留学制度開始
原の辻歴史文化コース設置
(普通科歴史学専攻)
- 平成17年4月 原の辻歴史文化コース中国語専攻設置
- 平成22年4月 原の辻歴史文化コースを東アジア歴史・中国語コースと改称
- 平成22年8月 上海市光明中学と友好交流校(姉妹校)締結
- 令和8年 現在コース生20名(離島留学生13名、島内生7名)

R7の上海中国語研修で学んだもの(生徒より)

①自分の中国語力の向上を感じた。②初めては大変だけど何事も挑戦することで、異文化を理解し、国際人として過ごしていけるとわかった。③普段の授業が生かされ、HSK6級に合格して、自分の夢と仕事の目標をかなえた。④悩んでいる暇はないので、しっかり学び続けたい。

R7の東アジア歴史学巡検で学んだもの(生徒より)

①多くの山城を巡ったことで、構造を見学して比較できたことが良かった。②壱岐の城と比較して、共通点や特殊さを実感し、論文執筆につながった。

今年度の夏の研修・巡検

【中国語専攻】

「東京方面」での中国語研修(中国語実践プログラムとキャリア教育)

期間:7月20日～7月24日

目的

- ➡ ①学んだ中国語を実践する。
②中国語を生かした進路について考える。(企業研修等)

*昨年度までは、上海で実施していましたが、昨今の国際情勢により、今年度は中止となりました。

【歴史学専攻①】

「対馬」での島外巡検(2年生のみ)

期間:7月21日～7月22日

【歴史学専攻②】

「近畿方面」での島外巡検(2年生のみ)

期間:7月27日～7月30日

目的

- ➡ ①探究的な学びへの意欲を高める。
②専門的な直接対話を通して、生徒が学問の方法や考え方に触れる。

1年生の島内巡検「松永安左エ門記念館」を訪問しました。(5/11)

壱岐出身の日本の電気王‘電力の鬼’と称された松永安左衛門氏。「なぜ電力の鬼と呼ばれるようになったのか」など職員の方から説明を受けました。次に、石田町にある印通寺港フェリーターミナルビル内にある展示スペースをも見学し、見聞を広めました。松永氏の挑戦と成長は、小さな積み重ねを大切にす姿勢やどのような状況でも思考をプラスに向ける重要性を教えてくださいました。



「お田植え祭」に参加し、古代米の植え付け体験を行う。(5/30)

初めて体験するコース生も弥生時代の衣装である巻頭衣を着て、収穫を楽しみに1本1本丁寧に植え付けました。また、外国の方との交流もあり、歴史の面白さを実感できました。

